



新商品を手にする女将ら—蒲都市役所で

女将たちが開発 いちじくジャム

蒲郡・こはぜの会

蒲郡市内の温泉旅館の女将たちで構成する「こはぜの会」(渡辺栄子会長)が、地元産いちじくを使ったジャム商品を開発した。

商品名「いちじくのコンフィチュール」を5日から三谷温泉街の旅館・ホテル10施設で600個限定販売する。食物繊維が豊富な

イチジクには腸の動きを活発にさせるほか、高血圧の予防効果もあるといい、女将たちは市内のイチジク農家に足を運んで試食を重ねるなどして開発を進めてきた。120^{ミリ}の瓶詰めで800円(税別)で販売する。

同会の石川恭子副会長は「健康にこだわった逸品です。パンやクラッカーなどと一緒に食べてもらえば」と話している。【石塚誠】